

たんぽぽ組

だいぶ秋らしい日々になり、たんぽぽ組さんもお散歩に行きやすくなり、毎日楽しんでいます。夏前にお散歩に行っていた時は座り乗りバギーに座っていたお友だちは今、立ち乗りバギーでつかまり立ちになり、立ち乗りバギーに乗っていたお友だちは、保育士と手を繋いで歩いていて、この数か月間にまた大きな成長を感じています。これからどんぐり拾い、秋の草花も愛でながら秋の外遊びも楽しんでいこうと思います。

ちゃーいっぶ組

友愛保育園のまわりは秋の自然がいっぱい。ドキュメンテーションの方でも様子はお伝えしていますが、誘導ロープを使ってのお散歩を始めました。今まではバギー2台使用していましたが、今ではバギーも1台にして歩くことをメインにしています。誘導ロープ以外にも先生と手を繋いだり、バギーを押したりとその子に合わせて無理なく進めています。涼しくなってきたので、引き出し用に薄手の長袖を1枚お持ちいただきますようお願いいたします。

もも組

天気の良い日は積極的にお散歩に出かけ、秋探しを楽しんでいます。柿やみかんが色づく様子を見たり、どんぐり拾いをした後はクラスの壁に貼ってあるどんぐり一覧表を見ながら「どのどんぐりかな…」と照らし合わせてみたり、空容器に入れたり、色々な遊びに発展しています。又、公園の遊具、園庭のアスレチックなど身体を動かす遊びにチャレンジする姿と多く見かけます。その都度ドキュメンテーションでお知らせしていきますので、是非ご覧くださいね！！

さくら組

計画からの実行！
「ハロウィンパーティーをしよう」と保育士が提案すると、そこからサークルタイムで「何をしよう？」「どんな準備をしよう？」とみんなで計画開始。ハロウィンのパズルを作る、おばけの衣装を作る、窓に飾りを付ける、など沢山の案が出てきました。当日に向けて準備を進めていき、どんどん出来上がっていくのを見て、喜んでいました。みんなで計画して、それに向けて実行するぞ！という気持ちが出てきている姿に成長を感じますよね。

すみれ組

10月は遠足、お芋ほり、ハロウィンパーティーなど、イベントが盛り沢山でした。特に遠足やお芋ほりは実際に見る・触れるという体験ができて子ども達の心に残るものも多かったようです。遠足ではキリンを見て「首だけじゃなくて足も長い！」「しっぽの先が黒い！」というように様々な発見の声が聞こえたり、お芋ほりでは無理に芋を引っ張ると芋が折れてしまう事を学んだり、土のフワフワした感触にも気付くことができました。11月はさがみはらんど月間となり、またイベントがたくさんあります。みんなが一番関心を持っている「お店屋さんごっこ」。準備を通してまた一つ思い出が増えるように、今月も楽しく過ごしていきたいと思います。

ゆい組

みんながずっと楽しみにしていた親子遠足。水の中の生き物が好きな子が多いゆいさんだけに、大水槽の中の様々な魚、きれいなクラゲ、びっくりする程大きなタコに目を丸くしてよく見ていましたね。又、保護者の方との親子の普段の姿を垣間見ることが出来て、担任も温かい気持ちになりました。皆さんのおかげで楽しい一日となった事、お礼申し上げます。思えばこの13名のお友だちと過ごせるのも残り5ヶ月。ここからは様々な行事が沢山あります。「ひとりひとりの頑張り」プラス「みんなで協力していく頑張り」を持って臨んでいきたいと思っています。